



地域医療連携室だより Vol. 46

平成 25 年 4 月 1 日発行
発行元 大津市民病院地域医療連携室
住所 〒520-0804
滋賀県大津市本宮二丁目 9 番 9 号
TEL 077-526-8192
URL <http://www.municipal-hospital.otsu.shiga.jp/>

心新たに～新年度スタート～



院長 片岡 慶正

また、新たなスタッフをお迎えして、新たな組織体制のもとに新しい年度をスタートすることが出来ました。この機会に地域の皆様にご挨拶とともに本院の近況についてご報告いたします。

平成 25 年度診療体制について：研修医 1 年目 11 名、専攻医 15 名を含めて常勤医師 120 名での診療体制でのスタートです。脳神経外科および神経内科の新たな部長就任とともに診療体制もリフレッシュしました。救急診療科および ICU、循環器内科、神経内科、小児科、放射線科、病理診断科の増員・充実化はうれしい話題です。おかげさまで、素晴らしい医師を数多くお迎えすることが出来ました。診療体制の充実は当然のことですが、何よりも頼もしいのは次代を担う若手医師の研修医と専攻医の増加です。持続可能な病院を目指す本院にとって、今後も若手医師から選ばれる病院であり続けたいものですし、選ばれる病院としての臨床力、教育力、組織力向上に努めてまいります。

大津市民病院経営計画（平成 24 年～30 年）初年度の点検評価：7 つの基本方針、84 の取組事項について、達成度、成果指標、自己認識指標、外部認識指標の 4 つの視点から継続的評価を行います。初年度は 3.0T-MRI 導入、心臓リハビリテーション、脳ドックの開始など概ね 6 割余の進捗状況です。1 月には電子カルテ・ベンダーと放射線治療機器の選定が出来ました。いずれも内外に誇れる内容で、来年の稼働に向けてプロジェクト推進体制を強化中です。一方、院内（入院および外来患者、職員）および地域からのアンケート調査を行い、本院のさらに取り組むべき諸課題の抽出、分析、検証を行いました。新たに付属機関として設置した『大津市民病院経営評価委員会』の外部評価とともに年度別所属別目標についての PDCA サイクルを回すことで、7 年間の経営計画 2 年目を迎えました。

第 3 者評価と病院組織力および医療の質・安全の向上：従来から品質マネジメントシステムによる ISO9001（国際標準化機構）認証による品質管理を行ってきましたが、昨年 6 月には病院機能評価 ver6.0 認定、本年 2 月には卒後臨床研修評価機構受審により、多角的な観点から第 3 者トリプル評価を受け、医療の質向上の取り組みにおいて地域で only one の病院を目指しています。3 月 9 日から映画『天のしずくーいのちのスープ』が大津市内でも上映されました。本院の緩和ケアの取り組みが全国に紹介されています。いのちのスープを介して食のエッセンスとヒトの思いやりが薬効以上の力を発揮する知恵を教えてくださいました。まさに全国の映画館の観衆すべてから本院の「医療現場での人間力」をフルに評価されたこととなります。ありがたいことです。

患者総合支援センターの新設と期待：病院経営計画 7 つの基本方針のうち、『幅広く市民の健康をサポートする病院』、『患者やその家族の気持ちを感じ取り行動していく病院』、『地域の医療機関が患者のために協働したくなる病院』の窓口および実行部隊のフロントラインとして、この 4 月から患者総合支援センターを新設しました。地域医療連携室、患者相談支援室および訪問看護ステーションの 3 構成ですが、医療と介護の線引きが不透明な中で、患者様の多様なニーズにお応え出来るようにシームレスな有機的連携を強化いたします。

今後も、あるべき病院の姿としての『市民とともにある健康・医療拠点』の進化に向けて、皆様のお知恵をいただきながら、邁進いたします。

本年4月より下記の医師が着任いたしました。
ご支援よろしくお願い申し上げます。

総 合 内 科	はまぎき 幹久 みきひさ		ますい 仁彦 きみひこ
内 科	みねおか 佑典 ゆうすけ	泌 尿 器 科	はいたに 崇夫 たかお
	ふせ 恵子 けいこ		ひらやま 和秀 かずひで
	とみた いっせい いっせい		やまざと しほ 山里 志穂
消化器内科	よりき 浩行 ひろゆき	皮 膚 科	いわや 健二郎 けんじろう
神 経 内 科	ひろた のぶゆき のぶゆき	救 急 診 療 科	かとう 之紀 ゆきのり
	ひろた まり まり		わたなべ ひろき ひろき
循 環 器 内 科	まえだ ひでき ひでき	病 理 診 断 科	ますざわ なおこ なおこ
	てつか 祐司 ゆうじ	緩 和 ケ ア 科	ひろさわ りくえい りくえい
小 児 科	ちはら たかよ たかよ	(非 常 勤 医 師)	
	ちねん まみ まみ		
外 科	やない せいじ せいじ	呼 吸 器 内 科	いまばやし たつや たつや
産 婦 人 科	すずき こうのすけ こうのすけ	皮 膚 科	うえなか まき まき



本年3月末をもちまして下記の医師が退職となりました。
在職中は大変お世話になりました。

内 科	神内 謙至 けんし	手 術 部	木原 俊彦 しゅんげ
	橋本 善隆 ぜんりゅう		小 泉 徹 てつ
消化器内科	土井 俊文 しゅんぶん	(非 常 勤 医 師)	
	小木 曾 聖 そうせい		
小 児 科	榊原 敏記 みんき	呼 吸 器 内 科	伊達 紘二 こうじ
外 科	山本 高正 たかたけ	神 経 内 科	園部 正信 まさのぶ
産 婦 人 科	久保 卓郎 たけらう		齊藤 聡 さとし
泌 尿 器 科	瀧本 啓太 けいた		櫻井 健世 けんせい
	佐野 剛視 ごうし	眼 科	石野 豊 ゆたか
歯科口腔外科	黒田 武蔵 むさし		吉川 晴菜 はるな
緩 和 ケ ア 科	藤田 健司 けんじ		

第11回 総合内科症例検討会

を開催しました！

「頸部痛、発熱を来した高齢女性の2例」

- ・3月6日（水）午後5時30分 大津市民病院 9F 大会議室
- ・参加者：24名
- ・発表者：板垣典子（内科専攻医）
- ・司会進行：高見史朗（総合内科）

・**症例1** 緩徐な経過で肩部～頸部痛を発症した100歳女性。血液検査所見は炎症所見のみ。特徴的な症状、他疾患の除外、そして少量の副腎皮質ステロイド剤が著効したことより、リウマチ性多発性筋痛症と診断。

・**症例2** 急性に発熱、頸部痛を発症した80歳代女性。血液検査所見はやはり炎症所見のみ。非ステロイド系消炎鎮痛剤の投薬で著明に改善。頸部CTで、環椎横靱帯に石灰化を認めたことを併せて、Crowned dens 症候群と診断。

いずれも、高齢女性に頻度の高い疾患です。日常診療の中でついつい見過ごされていることはないでしょうか。

このように本会は総合内科外来で経験した症例を、主に内科専攻医がプレゼンテーションし、研修医を中心とした参加者で討論しながら、診断に辿り着いていこうという主旨の検討会です。

昨年度より、医療関係者については公開講座にしています。今年度も下記の日程で開催予定にしています。是非多数のご参加をお待ちしています。

総合内科症例検討会

2013/3/6

発表者 板垣 典子



平成25年度総合内科症例検討会開催予定日

5/30（木）、9/5（木）、12/5（木）、3/6（木）

17時30分～（約1時間） 大津市民病院 9F 大会議室

詳しくは地域医療連携室へお問い合わせください。

病院ホームページもご覧ください。

大津市民病院 総合内科



大津市医師会・大津市民病院懇談会

3月7日琵琶湖ホテルにて大津市医師会との懇談会が開催されました。吉徳大津市医師会会長のご挨拶のあと、大津市民病院院長はじめ各診療部長の診療科紹介がありました。大津市民病院に対するご意見ご要望等をいただき、今後の地域連携に役立てていきたいと思っております。ありがとうございました。



吉徳 大津市医師会会長



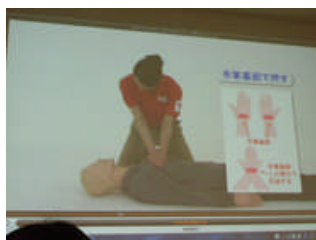
濱田 病理診断科診療部長



戸田 呼吸器外科診療部長

大津市民病院AED・BLS研修

臨床研修センター主催で「大津市民病院 AED・BLS 研修を開催し、3月末日で医師はじめ 700 名近い病院職員が受講することが出来ました。今回の研修では聴講だけでなく、参加者全員が実際に AED や胸骨圧迫を体験し、適切な心肺蘇生が出来ることを目標に取り組みました。あってはならないことですが、万が一のことが起こったときに的確な行動がとれるように、職員一同気を引き締めて取り組んで行きたいと思っております。



お知らせ

大津市民病院消化器内視鏡検査へのご予約ありがとうございます。

従来、検査ご依頼時に「感染症検査」をお願いしておりました。今後は常に感染症扱いで対応しますので「感染症検査」の必要はございません。

今後ともよろしくお願いいたします。